

第7回日本組織適合性学会大会のご案内

第7回日本組織適合性学会

大会長 猪子 英俊

会期 1998年7月16日(木)～17日(金)
会場 箱根 湯本富士屋ホテル
神奈川県足柄下郡箱根町湯本
小田急電鉄箱根湯本駅下車 徒歩3分

I. 開催内容 (予定)

1. シンポジウム：HLA クラス I 抗原 DNA タイピングの開発と現状
2. シンポジウム：MHC の進化と多型性の形成
3. ワークショップ：HLADNA タイピングの QC
4. 一般演題

II. HLA DNA タイピング QC ワークショップ募集要項

第6回大会に引き続き、本大会におきましても標準化委員会（前田平生委員長）が中心となって DNA タイピングのクオリティーコントロール (QC) ワークショップを開催致します。タイピング技術、データの信頼性の向上を目的として、本大会にはさらに多くの施設にご参加頂き、討議を行いたいと考えております。奮ってご参加下さい。

1. スケジュール

参加施設には1998年3月中にコントロール DNA を無料で配布致します。データ提出の締切りは5月末を予定しております。

2. 参加施設について

第6回大会にご参加頂きました施設につきましては、継続してのご参加をお願い致します。また、今回よりの新規参加も歓迎致します。特に病院検査室、検査センター等のご参加をお待ちしております。なお、一部の施設につきましては、標準化委員会より参加を依頼することがあります。

3. 参加申し込み

本誌に綴じ込まれている申し込み用紙に必要事項を記入の上、第7回日本組織適合性学会事務局まで FAX、または郵送にてお申し込みください。

4. QC ワークショップ申し込み締切日

1998年2月28日(土) 必着

Ⅲ. 一般演題募集要項

一般演題は下の事項に従ってご応募下さい。

1. 抄録形式

抄録は、原則として日本語ワードプロセッサのテキストファイル形式を用い、和文にて作成してください。演題名、演者、所属、本文の順に記載し、発表者には○印を付けてください。本文は800字以内とし、目的、方法、結果、考察等に分類して記載してください。英数字は半角文字を使用し、2文字で1字とします。なお、字数を超えた抄録については、予告なしに変更する場合があります。

2. 応募に必要な書類

応募に必要な書類は以下の通りです。

- 1) A4用紙に印刷した抄録原稿1部+そのコピー2部
- 2) 抄録原稿(テキスト形式)の収められている3.5インチフロッピーディスク1枚(ディスクには所属、氏名、使用した機種名を記載のこと)
- 3) 必要事項と連絡先を記入した通知用はがき2枚(本誌の綴じ込みはがきに50円切手貼付)

3. 演題申し込み締切日

1998年3月14日(土) 必着

4. その他

演題については未発表のものとし、他の学会等での発表と重複されないようご注意ください。また、発表の形式につきましては口述講演を予定しています。演題申し込みはE-mailでも受け付けますが、その場合もディスク以外の必要書類一式を事務局まで別送願います。

5. 演題送り先、大会問い合わせ先

〒259-11

神奈川県伊勢原市望星台

東海大学医学部分子生命科学系 遺伝情報部門内

第7回日本組織適合性学会事務局

大会幹事 成瀬 妙子

TEL: 0463-93-1121 内線 2653

FAX: 0463-94-8884

E-mail:tnaruse@is.icc.u-tokai.ac.jp